

人工股関節手術…② [MISの方法とおもな合併症]



湘南鎌倉人工関節センター長
平川 和男

ひらかわ・かずお。1987年山形大学医学部卒。93～96年米国クリーブランドクリニック留学。横浜市立大学医学部整形外科、同大学付属市民総合医療センター整形外科、平塚共済病院整形外科などを経て、2004年より現職。

湘南鎌倉人工関節センター整形外科医師
塚本理一郎



つかもと・りいちろう。1998年東京医科大学医学部卒。同年土木建築組合厚生中央病院整形外科入局。白金整形外科病院整形外科、米国Loma Linda University留学などを経て、2007年より現職。

湘南鎌倉人工関節センター長
平川 和男

ひらかわ・かずお。1987年山形大学医学部卒。93～96年米国クリーブランドクリニック留学。横浜市立大学医学部整形外科、同大学付属市民総合医療センター整形外科、平塚共済病院整形外科などを経て、2004年より現職。

湘南鎌倉人工関節センター整形外科医師
塚本理一郎

つかもと・りいちろう。1998年東京医科大学医学部卒。同年土木建築組合厚生中央病院整形外科入局。白金整形外科病院整形外科、米国Loma Linda University留学などを経て、2007年より現職。

代表的なMISのメリットは 傷口が小さいことと入院期間の短縮

MIS（最小侵襲手術）とは、より小さな皮膚切開による新しい人工股関節置換術のことをいいます。皮膚切開をできるだけ小さくし、筋肉や軟部組織（皮膚など）への負担を最小限にすることで、術後のリハビリの早期開始、早期退院、早期社会復帰を目指しています。

たとえば、従来の手術方法では15～20cmほど皮膚を切開し、筋肉を大きく切り開きながら骨のところまで達して、人工股関節を設置していました。しかし、MISではその半分以下の6～8cmの皮膚切開で済みますから、手術の傷跡が目立ちにくいのが特徴です。

皮膚切開が小さいため、筋肉や周辺組織への負担も最小限に抑えられ、筋力の低下も防ぐことができます。また、術後の痛みも少ないのでリハビリを早期に開始することができ、入院期間も短縮できます。入院期間の全国平均は約40日ですが、当センターでは平均9日間です。入院期間が短ければ、医療費の節減にもつながります。MISは人工股関節手術の画期的な方法といってもいいのです。

MISには熟練の技が必要 適応を見極めることも大事

もちろん、MISには高度な技術が求められます。MISが可能になったのは、ライトや内視鏡、特殊な器具などの進歩や工夫によるところが大きいものです。小さな切開だと視野や操作が制限されるため、それらの器具を使いこなして安全に人工股関節に入れ替えるためには、医師も十分なトレーニングを積む必要があります。

ただ、ひとくちにMISといっても、傷口の長さが10～15cmの病院もあり、現状では基準がまちまちです。患者さんの体格や変形の程度によってはMISが適さないこともあります。当センターでもMISは



人工股関節

70～80%で、すべてではありません。何が何でもMISではなく、医師とよく話し合って自分に合った方法を選ぶことをお勧めします。

手術である以上合併症も 患者自身の理解も大切

MISに限らず、人工股関節手術でもう一つ注意しなければならないのが、手術に伴う合併症です。合併症とは手術を行うことにより新たに発生する病態（症状）のことを言います。逆に言えば手術をしなければ起こらないものということです。合併症のリスクとして、麻酔、出血、感染症、血栓症、脱臼などがあります。たとえば感染症は、術後早期に生じる場合と、数ヵ月から数年後に生じる場合があります。術後早期の感染症に対しては、予防的抗生物質の投与、バイオクリーンルーム（空気の流れを外部と完全に遮断した手術室）の使用などで予防が可能です。

脱臼のリスクに関しては術前の十分な患者教育（DVD、印刷物使用）と術後における十分な患者教育が出来れば、ほぼ阻止することが可能です。

また、近年問題になっているのが血栓症です。術中や術後に過度に安静にしていると血管内に血栓ができ、それが肺にまで飛んで肺梗塞を起こしたりします。この血栓症はエコノミークラス症候群として知られていますが、実は術中や術後にも起こりやすいのです。命に関わることで、術後は弾性ストッキングをはき、フットポンプという空気圧迫装置を装着します。また、術後早期の足首の運動や下肢の上げ下げ、早期離床による歩行訓練などが血栓症予防に役立つので、患者さんも医師や看護師の指導に従って積極的に行ってください。

いずれにしろ、どんな合併症が起こりうるかを事前に医師からよく聞いて、患者さんもよく理解しておいてください。合併症予防では患者さんの理解と協力も大切なのです。

（次回は「術後のリハビリと注意点」の予定です）